●受付

事前確認→·前受験者のPS ABS品の質量 PE品の状態確認 ・温調水冷回路の確認・上部安全扉の開閉操作確認

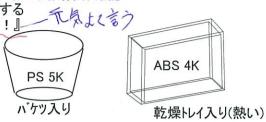
●注意事項のCDを聞く→その後 クレーン練習をする ベルが鳴ったらスタートです→『お願いします!』

※ヘルメット 軍手装着のこと

1 材料を監督者へ申告

『材料 PS 5k ABS 4k 合計9kです』

① 段取り 温度設定~型締



2 シリンダー温度の設定

■モニタ画面

- ・ノズル 200度
- ·前部 160度
- ·中部 160度
- ·後部1 160度
- ·後部2 160度

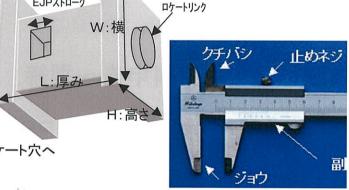


EJPストローク

スクリュー冷間起動20分スタート(モニタ左上表示)

3 金型 成型機の寸法測定

- ●金型WHLピッチ EJPストローク 巻尺 測定
- ・横幅測定 そのままタイバー奥行 OK
- ・高さ測定 そのままタイバー高へ OK
- ・厚み測定 そのままタイバー横へ OK
- ·使用型厚(200~385mm)と確認 OK
- ·EJPストローク 50mmの確認
- ●ロケートリンク ノギス測定 ノギス ジョウを広げてロケートに当てます 止ネジにて固定したまま外し 成型機のロケート穴へ クチバシをまっすぐに入れ測定 OK



4 EJPの出代確認

EJPモード設定

■モニタ画面より

·EJP: ON エンターキーにて確定

·EV1(突出速度): 10%

·前進限:35mm(30以上ネライ)

·安全扉:閉

・モーターポンプ:ON

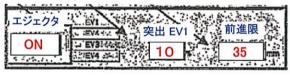
■モニタ画面

·自動型厚画面:中止

·EJレバー: 前進→中立 EJP突出状態になる

・モーターポンプ:OFF

·安全扉:開





EJレバー

樹脂出し

スクリュウ 停止

EJP突出寸法をノギス デプスバーにて測定する 35mm 確認(やや短めだが30以上ネライの為 OKという) 右から左へとそのまま測定 OK

·安全扉:閉

・モーターポンプ: ON ·EJレバー:後退→中立

・モーターポンプ: OFF

·安全扉:開

·上部安全扉:開(確認)

